



深西だより

学校通信 第20号 令和4年11月28日(月)発行

志を高く 創りあげよう
心を豊かに 強めよう

関西で最高の思い出づくり 心温まる見学旅行



10月25日から28日まで、2学年が関西方面へ見学旅行に行ってきました。関西空港に降り立った生徒たちはそのまま清水寺へ。平成の大工事がほぼ終了した西門前で集合写真を撮影。ガイドさんの案内で清水の舞台や音羽の滝などを回りました。2日目はクラス別に京都と神戸に分かれてコース別研修。その後京都・大阪市内を自主研修。3日目は薬師寺で説法を聞き、奈良公園では大仏のスケールの大きさに驚きつつ散策、昼から生徒たちが最も楽しみにしていたUSJで夜まで。最終日に大阪城を見学して帰ってきました。



見学旅行で一番印象に残ったのは、自主研修でのタクシードライバーです。6人乗りタクシーを3度利用し、最初の運転手さんが戸惑う私たちにとても親切にしてくれたので、2度目もその人をお願いし、3度目をお願いした時に現れたのは女性運転手。何と奥さんでした。旦那さんから私たちの話を聞いていて、景観と情緒豊かな京都市内をたくさん案内してくれ、とても親切にしてくれました。運転手さんの夫婦との素敵な縁で、綺麗な京都の町並みを堪能し、心温まる経験ができました。たくさんの思い出、忘れません。<高橋碧紗・深川中出身>

進路や人生のヒントを得た「カタリ場」

11月9日 本校体育館で2年生を対象に『カタリ場』が行われました。本校での開催は10年目になります。道内大学在学中の学生たち25名が、自分自身の生い立ちや、これまでの悩み、その解決への道筋、進路選択での葛藤などを、車座になった小グループの生徒たちに熱く語ってくれました。今回訪れた学生の中に、初めて本校卒業生が2名加わっていました。2人の存在も、大きな役割を果たしてくれました。



今回初めてキャストとして参加しましたが、とても楽しく、とても楽しかったです。今回のカタリ場が何か皆さんの学校生活をより良くするきっかけになれば幸いです。

<第74期卒業生・阿部汰樹・幌加内中出身>



今回が「カタリ場」初参加でしたが、先生方や深川についての話で楽しくお話ができ、OBのアドバンテージを活かせたと思います。久しぶりに母校に帰る機会でもあり、大変良い経験となりました。

<第74期卒業生・田川翔大・深川中出身>

11月8・9日 深川小・深川中においてインターンシップが行われ、それぞれ2年生1名ずつが訪れ、実際に授業を行ったり、生徒たちと交流を図りました。教職へのモチベーションが上がる大きな機会となりました。



実際に授業を進めた時は、緊張して話す内容をとぼしたり、うまく指示ができず、教える側の難しさを実感しました。生徒との交流では、相談される嬉しさを知りました。生徒を観察する大切さなども学び、とても有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。<竹内優太・一巳中出身>

12月の行事予定

- 2日(金) 薬物乱用防止教室(1・2年)
- 9日(金) R5年度入学願書配付開始
- 15日(木) スクールカウンセラー訪問
- 20日(火) GTEC
- 23日(金) 全校集会
- 24日(土) 冬季休業(～1/16)、冬期講習(～28日、1/12～16)

11/1より昼休み限定でパン屋「あめのち晴」さんによるパン販売が開始されました。行列ができる繁盛です。



<発行者> 北海道深川西高等学校 担当: 総務部
<電話> 0164-23-2263 <FAX> 0164-23-2264
<E-mail> hukagawanishi-z0@hokkaido-c.ed.jp <ホームページQRコード>

